

理学研究科 物質科学専攻

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

理学研究科物質科学専攻では、以下の能力を修得し、研究科の学位授与方針を満たした人、すなわち必要単位を修得し、提出した修士論文と最終試験に合格した人に修士（理学）の学位を授与します。なお、これらは教職志望者には理科専修免許状取得の要件にもなりません。

- 自分が選択した物質科学の専門分野を体系的に理解する能力
- 研究成果をまとめて、簡潔に発表し的確に説明する能力
- 教職志望者では、中学校・高等学校の教員として必要な専門知識を身につけ、教育・指導する能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

理学研究科物質科学専攻では、特論科目・特論演習科目等の学修により、ディプロマ・ポリシーで述べた能力の開発および定着を徹底します。さらに自らの研究成果を的確に説明できる能力と合わせて、総合的な「研究力」を獲得します。また、国際社会で活躍するためにグローバルな視点と研究成果を英語で発信できる語学力を養います。以下のようなカリキュラムを編成して教育目標を達成します。このカリキュラムは理科専修免許状取得の要件を満たしています。

- 物質科学特別研究（修士論文研究）および特論講義・特論演習科目をつうじて、それぞれの専門分野で必要な知識と技能を修得します。
- 研究情報の収集および研究成果の発信に必要な英語力を涵養します。
- 将来の進路として産業界を視野に入れて、産業界が要求する資質に対する理解を深め視野を広げます。
- 専門分野にかかわらず、研究力向上の一環および進路の選択肢を広げるために、データ解析に必須なコンピュータ技術を修得します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

理学研究科物質科学専攻では、城西大学の建学の精神と目標を理解するとともに、本学大学院のディプロマ・ポリシーに共感する社会人も含め、以下のような人を受け入れます。

- 大学または社会で学んだ教養をさらに深化させ、物質科学に関する専門知識のさらなる向上のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 物質科学の課題や問題点を考え、解決するために意欲的に努力する人
- 物質科学に関する学業、社会活動で優れた実績があり、本学大学院でさらに可能性を伸

ばしたい人

- 教職志望者で理科専修免許状の取得を希望する人

入学者の受け入れは、以下の点に留意して実施します。

- 物質科学専攻のディプロマ・ポリシーを理解し、そこに示した能力を獲得できる可能性のある人材を多面的に評価・審査します。
- 物質科学に関する基礎学力と専門教科の理解度、学習意欲、入学後の目的意識ならびに選択した専門分野に対する適性などについて評価・審査します。

(2022年4月入学者用)